

昭和十九年五月

軍人俱樂部利用規定

改定
「真兵團」

中山警備隊

(西長足山中)



軍人慰樂部利用規則

昭和十六年三月一日

軍人慰樂部利用規則

第一章 總則

第一條 本規定ハ軍人慰樂部ノ利用ニ関シ必要ナル事項ヲ規定ス

第二條 本規定中第一軍人慰樂部ト稱スルハ食堂ヲ第二軍人慰樂部ト稱スルハ慰安所トス

第三條 部隊副官ハ軍人慰樂部ノ業務ヲ統轄監督指導シ且正確実ナル運営ヲ為スモノトス

第四條 部隊附醫官ハ軍人慰樂部ノ衛生施設及

衛生施設、実施狀況並ニ家族稼業婦
使用人、保健調理献立等、衛生ニ関ス
ル業務ヲ担任ス

第五條 部隊附主計官ハ軍人俱樂部ノ經理ニ関
スル業務ヲ担任ス

第六條 第二軍人俱樂部ノ利用込分並ニ料金表
別紙ノ如シ

第二章 第一軍人俱樂部

第七條 第一軍人俱樂部ニ於ケル飲食物ハ該營業

主ノ調理セルモノ及酒保品ニ限ル

第八條 左ノ者ハ軍人俱樂部ノ利用ヲ禁ス

ノ所定ノ服裝ヲ着サル者

ニ第七條以外ノ飲食物ヲ携行セル者

3 他人ニ迷惑ヲ及ボス者

第九條 第一軍人俱樂部ニ於テ宴會又ハ會食ヲ
行ハントスルトキハ前日迄ニ副官ニ通報シ營
業主ニ交渉スルモノトス

第十條 第一軍人俱樂部ニ於テ利用者器物ヲ破

捐シタル場合ハ正當ノ價格ヲ支辨スルモトス
第十條 第一軍人俱樂部ヨリ部隊其他ノ場所ニ
飲食物ノ搬出給仕婦ノ出花ヲ要求スルコ
トヲ許サス 但シ宴會其他ノ理由ニヨリ之
ヲ為サントスル者ハ豫メ警備隊長ノ許可ヲ
受クルモノトス

第十三條 第一軍人俱樂部ノ營業時間ハ一〇〇〇ヨリ
二四〇〇ノ間トス

第三章 第二軍人俱樂部

第十三條 第二軍人俱樂部ニ於テ飲食スルコトヲ許サス

第十四條 料金ハ現金先拂トス

第十五條 妓女ノ出花ハ原則トシテ之ヲ許サス

第十六條 左記ノ者ハ第二軍人俱樂部ノ利用ヲ禁ス

1 前定時間以外ニ利用セントスル者

2 前定ノ服裝ヲ為サル者

3 著シク酒氣ヲ帯ヒタル者

4 他ニ迷惑ヲ及ボス惧レアル者

5 第十七條以外ノ者及之ヲ同伴セル者

第十七條 軍人俱樂部ノ利用ハ軍人軍屬ニ限ル但

シ第一軍人俱樂部ノ將校ノ同伴セル場合

ハ地方人ト雖モ之ヲ許可ス
第四章 雜件

第六條 利用者ハ防諜ニ関シテ細心ノ注意ヲ拂フハシ

第七條 利用者ハ娯業主、妓婦施設其ノ他軍人俱

樂部ニ関シ不當ナルコト見聞セハ部隊副官

ニ通報スルモノトス

第三條 利用者ニシテ本規定ヲ遵守セサル者ハ直ニ利

用ヲ禁止スルト共ニ爾後外出ヲ禁ス

第二軍人俱樂部利用時間表

| 名稱/區別 | 兵 | 下士官軍屬 | 將校准士官 |
|-------|----------------|----------------|-----------------|
| 利用時間 | 自〇九三〇 至一五三〇 | 自一六〇〇 至二〇〇〇 | 二〇三〇以降 娯業時間内 |

第二軍人俱樂部料金表

| 階級 | 料金 | |
|-----|------|-------|
| | 日分 | 月代 |
| 將校 | 三分仕切 | 一時回仕切 |
| 准士官 | 二分仕切 | 後半夜仕切 |
| 軍屬 | 一分仕切 | 終夜通シ |

娯業時間内
後半夜仕切
料金トシテ四時迄、時間花代ヲ加ヘシモノ

第五條 利用者ハ營業主、妓婦、施設其ノ他軍人俱
 樂部ニ関シ不當ナルコト見聞セハ部隊副官
 ニ通報スルモトス

第三條 利用者ニシテ本規定ヲ遵守セサル者ハ直ニ利
 用ヲ禁止スルト共ニ爾後外出ヲ禁ス

第二軍人俱樂部利用時間表

| 名稱 | 區別 | 利用時間 |
|-------|-------|-----------------|
| 兵 | 兵 | 自〇九三〇 至一五三〇 |
| 下士官軍屬 | 下士官軍屬 | 自一六〇〇 至二〇〇〇 |
| 將校准士官 | 將校准士官 | 二〇三〇以降 營業時間内 |

第二軍人俱樂部料金表

| 階級 | 料金 | |
|-----|-------|-------|
| | 分 | 代 |
| 將校 | 三〇分仕切 | 一時同仕切 |
| 准士官 | 二〇〇 | 一七〇 |
| 軍屬 | 一〇〇 | 一〇〇 |
| 下士官 | 九〇 | 九〇 |
| 兵 | 六〇 | 九〇 |
| | | 後半夜仕切 |
| | | 終夜通シ |

後半夜仕切
 料金ニテ四時
 迄、時間花代
 ヲ加ヘシス

備考
 本科金ハ儲備券拂トス